

日高あきら県政報告大府プライドレポート第22号 領別版

経済労働委員長に就任! より一層、 経済政策に注力しつつ、幅広い視野で全力疾走!!



торіс 🛈 🧵 薬草園 開園 10 周年で魅力向上を強力要請!





あいち健康の森「薬草園」が、今年でなんと10周年を迎えました。150種類もの薬草が植えられ、見て触れて香って楽しめる植栽展示のほかに、ハーブティーや虫除けスプレー作りなど楽しい講座が大人気です。ところが、実際に足を運んでみると「なんだか少し殺風景だなあ」と感じる中央の芝生広場が気になりました。そこで県議会の一般質問で「10周年記念に温室や憩いの施設を作って、もっと魅力的な場所にしませんか?」と提案しました。みんながもっと楽しめる薬草園を目指して、魅力向上に取り組んでまいります!

торіс 02 米の需給安定と生産振興のための農家支援を!

スーパーで米の値段を見てビックリ。そんな昨年来の「令和の米騒動」に対処すべく、6月議会でこの問題を取り上げ、特に愛知県の稲作が抱える課題について議論を展開しました。夏の猛暑で米が白化する現象や、カメムシ大量発生による被害などにより、愛知県の一等米比率が全国平均の半分以下という深刻な状況を改善するための対策を強く求めました。県は開発した新品種「あいちのこころ」への作付移行を進め、水田農家の支援を強化していくと回答。早速、農家さんに報告に伺いつつ、田植えもお手伝いしてまいりました。





торіс 🛈 経済労働委員会 委員長に就任いたしました





ものづくり王国とされる愛知県、その県議会で産業に関わる事業を担当する「経済労働委員会」の委員長に就任しました。企業経営や商工団体等での実績を考慮して頂いたものと伺っておりますので、この上は、大府市は無論のこと、愛知県全体の産業振興と雇用創出に向けて、これまで以上に誠心誠意に取り組んでまいります。特に、中小企業支援、スタートアップ創出、労働環境の改善に力を注ぎ、地域経済の持続的な発展を目指します。委員長としての職責を果たし、地域の産業力向上に貢献できるよう、全力で頑張ります!

торіс 04 ステーションАi特別見学会に多数のご参加!

デジタル技術を活用したスタートアップ(起業)支援総合施設「STAITION Ai」がオープンし、世界中から注目が集まっています。この日本最大規模の施設をぜひご覧いただこうと「特別見学会」を企画しましたところ、商工会議所会員企業様を中心に多数のご参加をいただきました。見学途中には、スタートアップ企業によるピッチ(事業内容紹介)も行われ、早速、ビジネスにつながる機会も生まれていました。参加された方からは「ぜひ加入したい」という声も寄せられ、施設の魅力を十分に感じ取っていただけたようです。





■ 愛知県議会 令和7年6月定例議会 本会議

一般質問 開園10周年を迎えるあいち健康の森薬草園の魅力向上について

日高: 薬用植物の植栽展示は低い位置に説明板があり分かりにくく、広い芝生広場は殺風景に 感じるが、幅広い年代の方に学び、楽しんでもらえる薬草園としていくためにどのように取 り組んでいくか

大村知事: 植栽展示や講座の充実を図り、気軽に参加できるイベントや企画を増やしていく。植栽展示の説明板についても、用途や効能を分かりやすく記載して幅広い年代の方に興味を持っていただける工夫をしていく。また、芝生広場については、周辺に桜を植え、パラソル付のテーブルを設置し、多くの方が憩いの場として楽しく利用していただけるように工夫していく

日高: 魅力向上に向けた様々な費用が必要となるため、今後、予算の思い切った予算の増額を求めるとともに、中央部の殺風景な芝生広場については、温室や憩いの施設を整備するなど、 抜本的な魅力向上策を講じるよう要望する

一般質問/米の需給安定と水田農業の生産振興のための農家支援について

日高: 「令和の米騒動」と報じられる深刻な状況だが、米不足の原因をどのように分析しているか。また、本県で開発した夏の暑さに強い新品種「あいちのこころ」への転換をどのように進めていくかが問われる中で、米の需給安定に向けて、今後の水田における作付けをどのように考えるか

農水局長: 夏の猛暑とカメムシの異常発生による影響で収量が大きく低下したことが主な要因、 これらに耐性を持つ「あいちのこころ」の作付を増やしていく

日高: 水田農業の生産振興のための水田農家支援をどのように考えるか

農水局長: 国内外の需要拡大を推進しつつ、大区画化、スマート技術の活用、品種改良などの生産 性向上対策を強力に推進していく

一般質問 県立高等学校と商工会・商工会議所との連携による高校生のキャリア教育について

日高: 生徒が地域をよく知った上で、将来の職業選択ができるよう、地域の産業に触れる機会を 充実させるべきと考えるが、地域産業の担い手の育成につながるキャリア教育の充実に、 今後どう取り組むか

教育長: 商工会・商工会議所と連携して、これまでに成果の出ている「産学連携地域活性化事業」 を拡充する。その中で、商工会と連携したマッチングフェアについては、今年度は、5地区の 商工会において実施する。こうした取組を通じて、地域に愛着を持ち、地域の活性化に貢献 しようとする若者を育成できるよう、地域に根ざしたキャリア教育を推進していく

日高:県立高校と商工会・商工会議所との連携キャリア教育は、大変有効な取組で、全国的にも 珍しい取組。今後も、事業規模を一層拡充し、特に、商工会との連携で成果が出ている 「マッチングフェアの開催」ついて、商工会議所との連携にも取組をるように要望する。



6月議会一般質問 知事答弁 薬草園の魅力向上へ整備推進



薬草園の植栽展示 説明板が低く分かりにくい



農家さんの 支援策を報告方々 おおぶニック米の 田植えお手伝い



高校生マッチングフェア 県立高校と商工会の連携で

愛知県議会 有機農業を推進する会!

米の有機栽培の調査で、県農業総合試験場の圃場を視察しました。この試験農法は、雑草抑制効果のある有機肥料を使用しているのが特徴で、化学肥料よりもトータルコストが安くなり、農薬を使用しなくて済むというもの。有機栽培でありながら、雑草処理の手間もかからない、理想的な農法なのです。有機米の作付けが増えるように、水田農家さんをしっかり支援してまいります。





国道366号渋滞対策勉強会 県職員、市職員、県議、市議にて



国道366号渋滞対策の勉強会 始めました!

大府市の最大の課題といえばやはり、国道366号の渋滞ではないでしょうか。この対策として、60年前に策定されたのが、都市計画道路名古屋刈谷線と衣浦西部線です。しかし、60年間ほとんど整備が進みませんでした。そのことを県議会で粘り強く訴えてまいりましたところ、このほど、県は「整備事業化に向けて準備を始める」と本会議で答弁しました。添えを受けて、県と市、県議・市議で勉強会が始まりました。いよいよ、大きな山が動きます!

愛知県議会 令和7年2月定例議会 本会議

議案質疑 ヤングケアラー支援事業について

日高: 大府市は支援モデル事業を受託している三市のうちの一つで、地域における体制 づくりに取り組み、成果が出始めている。愛知県としては、モデル事業の成果を生 かして、県内全域における支援体制づくりにつなげていくことが重要だが、どのよ うに取り組んでいくのか

福祉局長: モデル事業により、ヤングケアラー本人が気軽に相談したり、当事者同士で交 流できる機会の必要性が分かってきた。県としても、そういった機会を県全域に提 供すべく、SNSを活用した相談支援を開始するとともに、相談や交流ができるサロ ンを開催するなどの環境を整えていく

日高: ヤングケアラーの子供を支援する上で難しいのは、家庭内のことで問題が表に出に くく、実態を把握しにくいということ。大府市の事例に倣えば、学校現場の協力が不 可欠となる。教育委員会としても、支援事業に積極的に関わっていくように要望する

議案質疑 あいちデジタルヘルスプロジェクト推進事業費について

日高: 超高齢社会への対応が急務である中、医療・介護分野でのデジタル化も求められ、高 齢者を取り残さない社会変容が必要。国立長寿医療研究センターが立地する大府 市・東浦町では、ウエルネスバレー政策を推進し、フレイル対策の研究・実証・社会実 装を進めている。2023年9月、STATION Aiパートナー拠点に位置づけられたことで 連携を強化。県はあいちデジタルヘルスコンソーシアムを設立し、国の交付金事業と してプロジェクトを推進しているが、新年度予算ではどのように取り組んでいくのか

経済産業局長: 予算案ではフレイル予防、生きがいづくり、生活支援の3つの柱で10の 実証事業を展開することを計画している。大府市・刈谷市でのフレイル早期発見、 春日井市での食事改善オンライン、東浦町での骨粗鬆症リスク分析等を実施する が、高齢者の使いやすさが課題。来年度整備するポータルサイトおいては、高齢者 が使いやすい画面構成や操作方法、健康づくりに関する読み物や、サービスの利 用に応じたポイント付与、複数のサービスが使える機能などを盛り込むことにより、 多くの方が楽しく、継続的に利用できるサービスの構築を目指していく



議案質疑の発言に立つ



ヤングケアラー 紹介マンガ冊子 大府市が モデル事業で配布



デジタルヘルス プロジェクト ロボット実用化 支援センタ-



大府プライド推進計画 12の

第1章 快適な未来志向のみちづくり

第2章 警察力強化で安心安全なまちづくり

第3章 自然災害に強い郷土づくり

第4章 産業力のみなぎるまちづくり

第5章 買い物が楽しくなるまちづくり

第6章 農業の魅力あふれるまちづくり

県議2期目の新公約を発表! すべて必ず実現します!

女性の活力みなぎる地域づくり 子どもが生き生き学べる学校づくり

福祉の輪が広がるまちづくり

第10章 医療環境充実の健康づくり

大府市消防出初式 (リソラ大府)

地球に優しいまちの環境づくり

第12章 みんな明るく笑顔になるまちづくり



各種イベントで台本の無いご挨拶!

日頃、多くのイベントや集会にお招きをいただき、ご挨拶 させていただいておりますが、あえて台本を準備すること なく、日頃の活動や調査で知り得たこと、感じ取ったこと などを中心にお話しするよう努めております。せっかくの 機会ですので、ご遠慮なく、それを踏まえてのお声がけや ご相談をお待ちしております。



第7章

第8章

第9章

第11章









令和7年度上半期のご相談・お困り事 対応状況



					9 9.9
b	1	大府高校北交差点	月見町3丁目	左折带設置	国道155号の東進で左折車両が横断者に遮られ渋滞、左折帯設置を重点要望
	2	森岡工業団地南交差点	東浦町森岡	左折带設置	国道366号の東浦町に入る前から渋滞、左折帯設置を要望し、公安協議へ
ı	3	大和幼稚園付近	横根町寺田	步行者安全確保	幼稚園周辺の道路で水路が交差していて転落の危険、幼児が好奇心で近づくことも
ſ	4	大府東高校通学路	横根町石丸	自転車安全確保	交番方向への坂道を自転車が猛スピードで下ってくるために危険、注意喚起を要請
I	5	国道366午池南交差点	横根町午池	交差点改良	スーパー出店に伴う周辺の渋滞対策として、道路幅員を広げるための工事着工
Ī	6	国道155号中央分離带	横根町惣作	植栽帯撤去	惣作~境大橋の区間で雑草が繁茂して危険なため植栽帯の撤去を要望
ı	7	五ヶ村川整備	横根町流域	雑木処理	五ヶ村川の横根町流域で雑木が繁茂して水の流れが悪化しているため整備を実施
ſ	8	石ヶ瀬遊歩道	江端町5丁目	横断歩道設置	江端公園から大峯公園沿いの遊歩道で市道駅西線を横断するが横断歩道がない
ı	9	川池南交差点	若草町2丁目	音響式信号機	視覚障がい者が日常的に横断する交差点に周辺に配慮した音響式信号設置を要望
ı	10	吉田小通学路	吉田町6丁目	步行者安全確保	吉田町6丁目交差点から国道155号までの県道でガードパープがない通学路で危険
ı	11	国道155号通学路	吉田町3丁目	步行者安全確保	国道155号の通学路のガードパイプ設置と雑草対策で低木帯の撤去を要望中
ı	12	県道名古屋碧南線	追分町3丁目	道路·步道整備	追分工区(未整備区間約200m)の完了予定は2027年、早期の工事着工を要望
ſ	13	東山小通学路	追分町3丁目	步行者安全確保	坂上側走行車両で左折する際にスピード超過が多く危険なため通学路表示を要望中
	14	東新町2丁目交差点	東新町2丁目	中央コーン設置	交差点に面したスーパーに右折進入する車でトラブル続出、中央ポール設置を要望
	15	県道東海緑線	長草町県道	道路整備	「あけびの実」までの区間は整備完了したが、東海市境までの整備を継続要望
	16	共和町5交差点付近	共和町2丁目	ポール設置	歩道の縁石が見えにくく、頻繁に車が乗り上げるため、ポールの設置を要望
I	17	共和町5交差点	共和町5丁目	側溝整備	老朽化した側溝で土砂が詰まり、降雨時に水たまりとなるため整備を実施
	18	こどもクリニック前	共西町4丁目	横断歩道設置	共和西小学校に近く公園もあり小学生が日常的に往来する道路に横断歩道を要望中
	19	八ツ屋大池公園前	共西町2丁目	横断步道設置	公園の池川の出入口に横断歩道がないが、公園利用者が多く横断するため危険
	20	市内各公園	市内全域	公園整備	自転車乗り入れが不可の公園ばかりのため、小児が自転車練習できる公園整備を



















皆様のお困り事をお聞かせください!

危険な個所、不便な所、雨水対策、子育ての課題など、 何でもお気軽にご相談ください。迅速に対応いたします。



電話 0562-43-0403 FAX 0562-47-4839





JAやすらき







